

記入例

様式第 1 号（第 6 条関係）

令和 7 年 5 月 〇〇 日

川越市文化芸術によるまちづくり事業費補助金申請書

（提出先）

川越市長 川 合 善 明

団体名 〇〇〇実行委員会

所在地 〒350-〇〇〇〇

川越市〇〇町 1-2-3

代表者氏名 会長 川越 太郎

川越市文化芸術によるまちづくり事業費補助金交付要綱第 6 条第 1 項の規定に基づき次のとおり補助金の申請を提出します。

記

補 助 事 業 の 名 称	□□□□□の舞台公演及び関連品の展示会の開催
開 催 場 所	〇〇〇会館及び〇〇ギャラリー
事 業 の 目 的	川越市ゆかりの伝説〇〇〇を元に書き下ろした演劇を上演し、 事業の目的をわかりやすく、簡潔に記入してください。 展示地域の魅力の再発信をすることで若い世代に理解を深めることを目的とする。
入 場 数 （ 見 込 み ）	舞台公演 約 300 人、 展示会 200 人（会期中の延べ人数）
補 助 事 業 の 経 費 の 配 分	別紙収支予算書のとおり
補 助 事 業 完 了 予 定 日	令和 7 年 1 2 月 1 5 日
添 付 書 類	1 事業計画書（様式第 2 号） 2 収支予算書（様式第 3 号） 3 団体概要書（様式第 4 号） 4 その他参考となる資料

様式第2号（第7条関係）

事業計画書

補助事業の名称	□□□□□の舞台公演及び関連品の展示会の開催	
補助事業の内容	地元の〇〇大学演劇サークルに台本の描き下ろしを依頼しオリジナルの演劇を上演する。出演者は市民を中心に公募形式をとる。 同時に、地域住人にヒアリングを行い時代背景を彩る民具や出版物等 事業の内容をわかりやすく、簡潔に記入してください。 詳細は様式第2号2及び様式第2号3に記入していただきます。	
実施スケジュール	時期	内容
	令和7年8月	脚本執筆の依頼
	8月上旬	出演者公募
	10月～12月	実施スケジュールは「年月日」や「活動する内容」を具体的に記入してください。 審査の判断材料になります。 「企画力」：スケジュール管理等
	12月〇日～〇〇日	〇〇市立〇〇ホールにて関連品の展示会を開催
	12月15日	〇〇会館で「〇〇〇」公演

様式第2号2（第7条関係）

（1）（2）（3）いずれかに関して、あてはまる特徴をできるだけ具体的に記載すること。（複数記載可）

※記入欄に不足を生じる場合は別紙（A4判1枚程度）に記すこと。

（1）☒ 「文化芸術の新たな魅力や価値の創出を目指す事業」に関する説明

上記内容に該当する当該事業の特徴
文化芸術の新たな魅力や価値の創出について 一般的な演劇の上演にとどまらず、テーマの理解を深めるため、関連品を集めた展示会を同時開催し、演目の意義も含め新たな魅力と価値を生み出す。
手段・方法 演目で使用した民族衣装と関連する実物の衣装や道具を展示し、文化の価値を再認識できるよう展示解説にも気を配る。

申請する事業が補助対象事業となる事業であることを説明する欄です。各項目について具体的に記入してください。
（1）（2）（3）のいずれか1つでもあてはまれば補助対象事業となります。

（2）☒ 「地域の文化資源をいかした事業」

上記内容に該当する当該事業
活用する地域の文化資源 川越市ゆかりの伝説〇〇〇をとりあげる。関連資料等を所蔵者から貸し受け、展示会を同時開催する。
活用方法、手段 オリジナルの台本を作成し、テーマを分かりやすく展開する。台本を作成するにあたって、情報収集のため地域住民等にヒアリングを行い、その際に関連資料提供等を依頼、同テーマの展示会を開催する。

様式第2号3（第7条関係）

（3）☒「市内の若い世代に広く芸術文化の波及が期待できる事業」に関する説明

上記内容に該当する当該事業の特徴
対象となる若い世代 高校生を主に対象とする。学生料金を設定することで若い世代への配慮を行う。
期待できる事業の成果 学生料金を設定することで50人程度の集客が見込める。また、堅苦しすぎない展示で若い世代も来場しやすい環境を作り、伝統文化の魅力を再認識してもらうことを目指す。

「鑑賞、体験等市民の参加の機会を設けている」に関する説明

できるだけ具体的に記載すること。
※記入欄に不足を生じる場合は別紙（A4判1枚程度）に記すこと。

上記内容に該当する当該事業の特徴
市民の参加手段、方法 〇〇会館での舞台公演 集客目標約300人 〇〇ギャラリーでの展示会の開催 集客目標約200人
期待できる事業の成果 演劇と展示のコラボレーションを行うことで、演劇に関心のある層に加え、美術品、民芸品に関心のある層を取り込んだ幅広いメッセージの普及が期待できる。

「市民の参加の機会を設けている」に関する説明は記載必須項目です。

様式第3号 (第7条関係)

收支予算書

団体名 〇〇〇実行委員会

補助事業の名称		□□□□□の舞台公演及び関連品の展示会の開催	
項 目		金 額 (円)	説 明
収入	文化芸術によるまちづくり事業費補助金	180,000	補助金上限額
	公演入場料	675,000	3,000円×150人 1,500円×150人名
	展示会入場料	20,000	100円×200人
	関連グッズ (パンフレット) 販売	150,000	500円×300部
	事業費より	160,000	実行委員会事業費より支出
	計	1,185,000	
支出	報償費	100,000	演劇指導者 1人 50,000 50,000
	需用費		印刷用色上質紙) 315,000 ネット作成 150,000 120,000
	役務費		
	使用料及び集借料		40,000 80,000
	その他		マスク等 4,000 検温用サーモグラフィカメラレンタル料 16,000
	計	1,185,000	
収支差額		0	
補助金以外の収入の負担者、負担額及び負担方法		入場料収入、関連グッズ(パンフレット)の販売及び実行委員会で管理する事業費より補てん	

様式第4号（第7条関係）

団 体 概 要 書

団体名	(ふりがな) ○○○○
	○○○実行委員会
所在地	〒350-○○○○ 川越市○○町 1-2-3
代表者氏名	(ふりがな) ○○○○
	川越 太郎
連絡者氏名	(ふりがな) ○○○○
	川越 次郎
	住所 〒350-○○○ 川越市○○○
	電話 049-○○○-○○○○ FAX (同左) e-mail maru@○○○.com
活動歴	6年10か月（令和7年 5月1日現在）
会員数 （構成員数）	30人（うち当該事業に携わる人数 25 人）
団体の目的	※会則等で確認できる場合は省略可能です。 別添会則のとおり
主な活動内容	別添資料のとおり
これまでの 事業実績等	※これまでに本事業以外に市や行政機関から補助等を受けた場合について、その事業名称や内容等を記入してください。（別紙でも可）
	別添資料のとおり（前回公演のパンフレット等）

「連絡者」は事業内容についてお答え
ができる方を記入してください。
※平日昼間に連絡がとれる方を願
いします。

定款や規約、会則等に記載さ
れている目的や主な活動内
容を記入してください。
※提出していただく会則等
で確認できる場合は省略可
能です。

上記注釈以外の事業でも、団体の活動実績等の参考
になる資料があれば提出してください。